



新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、明日から突然の臨時休校となりました。休校期間中どのように過ごせばよいのか、これからの学校生活はどうなるのか、不安なことが次々に頭に浮かぶと思いますが、落ち着いて学校の指示に従って生活してください。

①【休校期間の過ごし方】

休校期間中に大切なことは、これまでの生活・学習リズムを崩さないことです。本来ならば学年末考査に向けての勉強を強化している時期、特に2年生はいよいよ本格的に受験生へ切り替わる大切な時期になります。受験勉強スタート期におけるこの1か月の休校期間の過ごし方が、現2年生一人一人の進路を大きく左右することになるでしょう。塾や予備校も多くが休校となるようです。日本中の高校2年生に平等に与えられたこの期間をむしろ前向きに捉えて活用してください。

たとえば、(1). 『過去20年間分ほどのセンター試験の過去問を、1日に1年間分ずつ解いてみる』のはどうでしょうか？ 国公立希望の人は頑張って毎日5教科を、私大の人は3～5教科を解き、解説を読んで見直す時間が十分取れると思います。センター試験の過去問は、国・英・地歴は過去21年分が、数学は20年分、理科は15年分が掲載された分厚い赤本(英語はリスニングCD入り)が各880円＋税で書店で販売されています。また、ネットで「センター試験 過去問」で検索すれば過去20年分以上を容易に探し、無料で利用することができます。

また、(2). 進路講演会で新井紀子先生が勧めておられたように、『教科書を音読してみる』のはどうでしょうか？ 下線を引いて覚えるような読み方(それはAIの方法)ではなく、書かれている光景が頭に浮かび、腑に落ちる(「納得できる」・「理解できる」)ところまで読み込むのです。教科書全体を通読することによって、その科目の全体像を体系的に把握する事ができるようになるはずで、過去の卒業生のお勧めの勉強方法にも、「日本史の年表を音読すると、流れが把握でき、頭に良く入る」、「英語の長文の音読を繰り返すと、文の構成がよく分かるようになり、読むスピードが速くなる」といった「音読の勧め」がありました。ぜひじっくりと「読むこと」に取り組んでみてください。

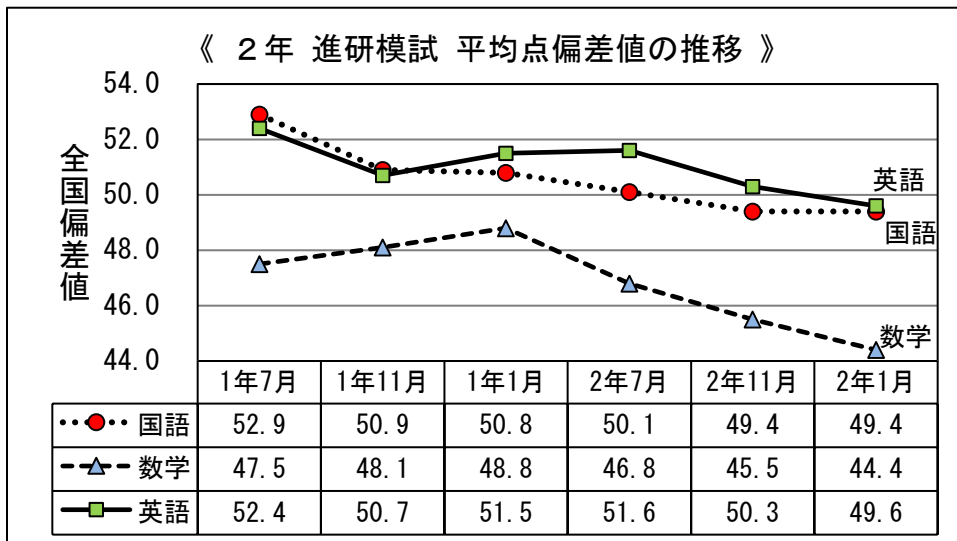
この他、苦手科目に集中的に取り組む、この問題集1冊だけはすべて終わらせる、など自分で課題を設定し、できるだけ速やかにスタートしてください。また1年生には勉強の他に、ぜひ読書をお勧めしたいと思います。あまり外出できないと思いますので、こんな時にこそ良い本を読んで心を揺さぶり、養ってください。

4月の進路関係行事予定

- 4/8 (水)【新1・2年生】… 課題テスト [スタディーサポート]
 - ・1年生(新2年)には3/17(火)の教科書販売の時に「スタディーサポート活用Book、解答」を配付する予定です。春休みの課題として取り組んでください。
- 4/21 (火)【新3年生】… 第1回校内実力テスト [ベネッセ総合学力記述模試]
 - ・休校期間～春休みの学習への取り組みが試されます。

①【2年生～1月記述模試の結果から】

2年最後の模試でしたが、11月模試と比較して「下降し続けた国語がようやく横ばい、英語・数学は下降止まらず」の厳しい結果となりました。特に2年生の強みであった英語の下降が止まりませんでした。模試の結果から弱点を見極め、新たな気持ちで取り組みを開始してください。



《 2年生 コース別 平均点偏差値 (過去3年間との比較) 》

	2016年 32期生	2017年 33期生	2018年 現3年	現2年生
国語	48.8	49.2	49.9	49.4
数学	45.2	47.5	45.8	44.4
英語	49.2	48.3	48.2	49.6
国英歴 文系 (233名)	48.1	48.3	48.2	49.3
数英理 理系 (123名)	46.0	47.8	46.5	45.9

③ 【 1年生 ~ 1月記述模試の結果から 】

11月の模試まで全教科で偏差値50以上を確保し、数学では過去最高のスタートを切った1年生ですが、残念ながら数学が大きく下降しました。上位層が減少し、下位層が大幅に増加しています。

一方、国語、英語とも上昇し、全体としては比較的良好に頑張ったと思います。しかし、度数分布を見ると、上位層が増えた一方で、下位層も増加しており、文系科目でも二極化が進んでいるようです。2月の家庭学習状況調査では、「平日の家庭学習時間0時間が136名は極めて危機的な状況」と指摘されましたが、この136名が増加した下位層を形成しているのではないのでしょうか？ 学習時間は正直で、誰もが「やれば伸び、サボれば後退する」のは自明の理です。再起を期待します。

